



2023年2月8日

各 位

会 社 名 株式会社タムロン  
代表者名 代表取締役社長 鯨坂 司郎  
(コード番号 7740 東証プライム)  
問合せ先 執行役員経営戦略本部長 野中秀行  
(TEL. 048 - 684 - 9111 (代) )

### 剰余金の配当（記念配当）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり、2022年12月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議いたしましたので、お知らせいたします。なお、本件は2023年3月29日開催予定の第76期定時株主総会に付議する予定であります。

#### 記

#### 1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2022年11月22日公表)	前期実績 (2021年12月期)
基準日	2022年12月31日	同左	2021年12月31日
1株当たり配当金	90円00銭 (普通配当 85円00銭) (記念配当 5円00銭)	85円00銭 (普通配当 85円00銭)	57円00銭 (普通配当 57円00銭)
配当金総額	1,902百万円	—	1,204百万円
効力発生日	2023年3月30日	—	2022年3月30日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

#### 2. 理由

当社は、長期的視野での経営体質強化及び新事業展開等を図るための研究開発や設備投資等を勘案するとともに、業績に応じた利益配分に努め、株主の皆様へ安定した利益配分を継続していくことを基本方針としております。

当期業績につきましては、経営環境に依然として不透明感があるなかで好調に推移し、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益の各利益において過去最高を大幅に更新することができ、更には初の営業利益100億円台へと到達することができました。これもひとえに株主の皆様をはじめ、関係各位のご支援、ご指導の賜物と心より感謝申し上げます。

つきましては、当期末の1株当たり配当金を、株主の皆様の日頃のご支援に感謝の意を表すため、記念配当5円を加え、計90円とさせていただきますことといたしました。

これにより、既にお支払済みの中間配当金30円と合わせ、当期の1株当たり年間配当金は前期比38円増配となる120円となり、過去最高の年間配当額となります。

(ご参考) 年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
当期実績 (2022年12月期)	30円00銭 (普通配当 30円00銭)	90円00銭 (普通配当 85円00銭) (記念配当 5円00銭)	120円00銭 (普通配当 115円00銭) (記念配当 5円00銭)
前期実績 (2021年12月期)	25円00銭	57円00銭	82円00銭

以上